

① 要望書の提出者に対して第三者を介して事実確認を迫った事案

【要望書提出者を A 氏、第三者を B 氏】

高木議員への質問	高木議員の回答	議長による B 氏への聞き取り	相違
A 氏が誰なのかは、どこからの情報で知ったのか。	言えません。		
議会内での議員間の情報共有は問題ないと思うが、それでも言えないのか。	はい。		
高木議員が B 氏に要望者が誰であるか伝えましたか。	はい。	高木議員から、A 氏と近所で親しい間柄だから A 氏に要望書のことを聞いてくれと言われた。	
B 氏が A 氏のところへ出向いて行ったことは知っているのか。	知りません。	高木議員に頼まれて A 氏の家を訪問し、なぜ要望書を出したのか聞いてくれと言われた。	●
B 氏が A 氏に要望を出したことに対する圧力をかけたことによって A 氏が議会へ苦情に来た。	そうなんですか。	A 氏には圧力をかけていない。聞いたらすぐ教えてくれた。	
無実か。	はい。		
B 氏が A 氏の家に出向いて行ったのは、B 氏自身の判断か。	行かれとるとしたら、そういうことでしょうね。	高木議員に頼まれて A 氏の家を訪問し、なぜ要望書を出したのか聞いてくれと言われた。	●
A 氏の名前を B 氏に伝えたのはなぜか。	B 氏とは、いろいろやり取りしていた中での日常会話で A 氏の名前が出たかもしれない。	高木議員から、A 氏と近所で親しい間柄だから A 氏に要望書のことを聞いてくれと言われた。	●
その会話の中で A 氏のことを B 氏に伝えたのか。	伝えたというか伝えた。	高木議員に頼まれて A 氏の家を訪問し、なぜ要望書を出したのか聞いてくれと言われた。	
伝えたため B 氏が A 氏のところに出向き圧力を感じて議会に苦情が来た。	A 氏は要望書で自分の名前を出しているのに、なぜ苦情を言うのか。公の場に自分が代表者として名前を出しているのがおかしいという感覚が逆におかしいのではないか。		
圧力があつたことが問題である。	名前が出る以上、圧力等の影響は考えられる。		
要望書を提出したら影響があるということになれば、議会に要望そのものが出せなくなるのではないか。	だから要望書等を出す人が少ないのではないか。		
A 氏の名前を日常会話の中で話したことは、特に問題がないと感じているのか。	日常会話である。たまたま投書された A 氏の名前を知り得ていたので日常会話の中で言ったかもしれない。	高木議員から、A 氏と近所で親しい間柄だから A 氏に要望書のことを聞いてくれと言われた。	●

② 市の入札に応札しようとする者の意思決定に対して不当な影響を与えた事案

【第三者をB氏】

高木議員への質問	高木議員	議長によるB氏聞き取り	相違
高木議員が、金融機関に入札を断るような文書を作り、B氏にサインをもらって郵送したのか。	そのようなことはしていない。		
金融機関が受け取った文書について、B氏にサインを求めたのか。	B氏にはどういう確認をされたのか。	金融機関に送った文書は、高木議員が持って来てサインを求められた。	●
金融機関への文書は高木議員が作ったのか。	それは言えません。	金融機関に送った文書については、私がパソコンが打てないから、高木議員が作ったものである。	●
B氏に依頼しましたか	B氏に対して最終的な確認の意味でのサインは求めました。	金融機関に送った文書は、高木議員が持って来てサインを求められた。	
金融機関に送った文書は、高木議員かB氏のどちらかが郵送したのか。	そうである。	サインをした文書は高木議員が送った。内容を見て、これはおかしいなと思ったが、ちょっと腹が立っていたので、なるようになれという思いと勝手にせえという思いがあった。	●
高木議員は郵送してない、B氏が郵送したのか。	どちらが郵送したのが問題になるのか。		
入札をやめる、というような文面になっている。	やめるなんて一言も書いてない。	金融機関に送った文書については、私はパソコンが打てないから、高木議員が作ったものである。	●
入札を控えるようにと書いている。	読んでいないから分からない。		
読んでないということは、高木議員は金融機関に送った文書を作っていないということか。	作る段階で関わっていたが、最終形は知らない。		
高木議員は、金融機関に送った文書を作っていないということか。	作ったか作っていないかについて白黒つけたようなことを言われてもいけない。		
市長から申入れが届いた。	そうですね。ただ、市長は、入札に関することと、議員活動を、何の関係があって言ってくるのか。		
入札に関して、辞退してほしいという圧力がかった文書である。	それであれば、B氏に対して言うべきであって、私に対して言うべきではない。		
金融機関からB氏に確認を取り、高木議員から頼まれてサインしたということである。	金融機関で確認取ったのは誰か。		
B氏の名前で届いたことに苦痛を感じている。	金融機関は問題に対して抗議すべき。		
抗議している。	なぜ市長が私に対して抗議するのか。		
金融機関は、文書が届いたことを市に伝えた。	なぜ金融機関が市に伝えるのか、筋が違う。		

高木議員への質問	高木議員	議長によるB氏聞き取り	相違
落札に関する一種の妨害的な文書を出すこと自体に問題がある。金融機関はそのように受け止めている。	アドバイスと受け取れないのか。		
文書は金融機関(1行)だけにしか届いていない。	そうですか。B氏が送り忘れたのでは。関連先全部に送らないといけない感覚である。	5月7日に入札があると聞いたが、高木議員はその直前に来た。これ(文書)を金融機関に送りたいと。なぜ金融機関(1行)にだけ送るかと聞いたら、1か所に送ったら全部の金融機関に広がると言っていた。	●
金融機関さんが入札することも知らない、この文書も高木議員は作ってないということですか	過去に、案作りには携わったことがある。	私はパソコンが使えないので、文章は高木さんが作った。	●
金融機関に送った文書は高木議員が作ったものではないのか。	はい。		
市からの申入れにより高木議員に対する偏った噂が立ってもいけないと考えている。	普通の政治活動をして、そこに対してケチがついて、変なデマが生まれるとすれば、かえって本望である。		
B氏が高木議員からいただいてサインしたと	うん	金融機関に送った文書は、高木議員が持って来てサインを求められた。	
高木議員は文書に携わっているけど全文を作ったわけではない	B氏にサインをもらいに行ったのは私です		
金融機関に送った文書は、別の方が作ったのか。	そういうことです	金融機関に送った文書については、私はパソコンが打てないから、高木議員が作ったものである。	●
B氏にサインをもらい、B氏自身が金融機関に郵送したということか。	そうです	文書は高木議員が送った。	●
金融機関は一つの脅威、圧力に感じている。	アドバイスと思ってほしかった		
アドバイスと受け取ったなら問題になっていない。受けたほうは脅威に感じている。	そのとおり。		
地元の方の反対の意見は尊重する。	あその土地は三豊市としてもっと活かすべき土地である。		
金融機関からすると妨害だと感じるのではないか。	だからアドバイスをした。後ろめたいのではないか。		